

日時：2018年6月22日(木)15:50~17:30

場所：高知県高知市九反田2番1号

高知市文化プラザ かるぼーと2階小ホール

司会：阿部敏明（徳島県支部）

1. 開会：金子宗弘 副会長

2. 会長挨拶

会長代行 白木秀典 副会長

会長挨拶文代読

本日は、「第9回定時総会」にご出席いただき、誠にありがとうございます。明治維新から150年という節目の年に、皆さまをここ高知にお迎え出来た事、とても感慨深く感じております。

また、公務ご多様な中をご臨席賜りました高知県知事 尾崎正直様、高知市長岡崎誠也様代理森田洋介様、遠方にも関わりませずご臨席賜りました全国中小企業団体中央会 事業新進本部ものづくり基金推進部 参事矢田部宏志様、公益財団法人全日本仏協会広報文化部長 藤井朋行様をはじめとすご来賓の皆さま方に心から厚く御礼申し上げますと共に、全国よりお集まりいただいた会員の皆さまに感謝申し上げます。本日の総会には169名のご出席を、また、祝賀会には150名近いお申し込みをいただいております。そんな中で会長の私が総会を欠席するという前代未聞の出来事、深くお詫び申し上げます。

さて、今、時代はVUCA（ブーカ）の時代と言われています。「変化が速く大きく、先行きは不透明であり、物事の成り立ちが複雑な時代」という意味です。人々の価値観は大きく変容し、葬送のあり方も多様化しています。いまの石材業界は、明治維新以上の激動期にあるのかもしれない。しかし、6月18日に発生した大阪府北部地震に関連して、当店でも本当にたくさんの方からお墓の修理依頼や、神社・仏閣の復旧依頼をいただいています。今回の地震を通して私は、「時代は変貌を遂げても、先祖を思いやる人間の心は変わらない」ということを 身をもって感じています。日本人の、無垢な心で神仏を信頼し、崇拝する信仰心を感じています。社会心理学に「予言の自己成就」という概念があります。本来なら起こり得なかった状況が、人々が起こりそうだと考え、行動することによって、実際に起こってしまうことを言います。石材業を営む私たち一人ひとりが、「お墓参りという習慣を持つ暮らしの豊かさ」と、「石という素材の持つ魅力と多様性、可能性」を自分の経験と言葉で語っていけば、必ずや「お墓離れ」を「結果」ではなく「経過」にすることができると私は信じます。実現へ向けた執念を持ち、どんな難題にも、たとえ前例がないことでも、考え抜き、けっしてあきらめない。そんな想いで、石産協を前に進めたいと考えています。

結びに、今回のこの総会の開催にあたり、小松高知県支部長と寺尾四国地区長には多大なるご貢献をいただきました。また、本日の運営には、高知県支部をはじめとした、実に多くの四国地区各県支部の会員の皆さまがお手伝いくださっています。

本総会にご理解とご協力をいただいた皆さま、そしてご出席いただきました全ての皆さまに心から感謝申し上げます。本日は、誠にありがとうございます。

3. 来賓紹介：大代賢一 専務理事

高知県知事 尾崎 正直 様

高知市役所 市長代理 森田 洋介様

一般社団法人全国優良石材店の会会長 吉田 剛 様

高知県石材加工業者会 会長 竹本 範雄 様

公益社団法人全日本墓園協会 主任研究員 横田 睦 様

公益財団法人全日本仏教会 広報文化部長 藤井 朋行 様

全国石材技能士会会長 大川 等 様

全国石製品協同組合 理事長 太田 明 様

全国中小企業団体中央会 事業推進本部 ものづくり基金推進部参事 矢田部宏志 様

全日本葬祭業協同組合連合会 事務局長 南 正毅 様

一般社団法人PRAY for (ONE) 代表理事 保志 康徳 様

一般社団法人PRAY for (ONE) 眞部 浩 様

日本青年会議所 石材部会 部会長 吉田 真悟 様

一般社団法人全国石材施工協会 代表理事 井比 宏育 様

日本葬送文化学会 副会長 長江 曜子 様

産経新聞社 終活読本ソナエ 編集長 赤堀 正卓 様

4. 来賓挨拶

高知県知事 尾崎 正直 様

本日は日本石材産業協会の皆さま 定時総会を高知県で開催いただきましてありがとうございます。お墓ディレクター、お墓なんでも相談室、様々に石材、石の文化の啓発、普及発展に大変ご貢献していると伺っています。東日本大震災、熊本の震災でもお墓の復旧支援にご尽力されたと伺っています。心から敬意を表させていただきます。先ほどの会長挨拶にもありましたが、お墓というものは欠くべからざるものであります。人類の文明を調べていく中に於いて、埋葬の儀式、埋葬の文化のあることをもって、文明の存在を一つ確認するというくらい人類にとってお墓の存在は、欠くべからざるものであります。これは未来永劫変わるものがないものだと思います。今後とも石材、石の文化この様々な発展に向けて今後とも皆さま方へ心からご期待を申し上げる次第であります。この定時総会は大都市圏で開催しておられたようですが、地方都市圏で開催いただき、そして開催地域に高知県を選んでいただいたということは我々としてもありがたい限りであります。本日は総会を高知で開催して頂いてありがとうございます。心から感謝を申し上げ、貴協会の発展を願ってご挨拶とさせていただきます。

5. 議 事

- (1) 議長選出 定款 26 条により会長、副会長が務める。(司会者一任により) 友常千秋氏に決定。
- (2) 定足数及び資料の確認 会員数 1195 名、定足数 598 名。議決権出席者 123 名+有効委任状 546 名 合計 669 名にて定足数に達する。資料は事前配布の総会資料。
- (3) 議事録作成人・署名人の指名
議長：議事録作成人に事務局、署名人は、福川修介氏、金子宗弘氏にお願いします。
- (4) 前回議事録の承認：本総会終了までに訂正の申し出がなければ自動承認。(※申し出はなかった。)
- (5) 審議事項

第 1 号議案 (一社) 日本石材産業協会 2017 年度事業報告に関する件

- 1) 2017 年度事業報告 (総会資料に基づく説明)
白木会長代行より説明
- 2) 2017 年度会計報告 (総会資料に基づく説明)
斎藤会計顧問より説明
- 3) 監査報告 (総会資料に基づく説明)
望月威男監事より監査報告

質問：なし

採決：全会一致にて第 1 号議案承認

第 2 号議案 2018・2019 年度 理事候補者 (案)

- 1) 理事・監事 承認
役員候補者管理委員会 藤原委員長より説明

採決：全会一致にて第 2 号議案承認

第 3 号議案 (一社) 日本石材産業協会 2018 年度事業計画に関する件

- 1) 2018 年度組織図 (案)
- 2) 2018 年度事業計画書 (案) 及び 2018 年度組織図 (案)
活動方針：白木会長代行 (総会資料に基づく説明)
地区活動計画：瀬川副会長 (総会資料に基づく説明)

部会活動計画：山口副会長 (総会資料に基づく説明)

委員会活動計画：森田副会長 (総会資料に基づく説明)

3) 2018年度事業予算書(案) (総会資料に基づく説明)

大代専務より説明。

総会資料 2018年度収支予算案 P73 総計③33,275,062円を 35,355,062円に訂正をお願いします。

採決：全会一致にて 第3号議案承認

6. 報告連絡事項

- 1) 損害保険ジャパン日本興和(株) 墓石地震保障サービスについて
- 2) 近畿地区全体会議 in 滋賀について

7. 閉会：井口副会長

議長：友常千秋 ⑩

議事録署名人：福川修介 ⑩

議事録署名人：金子宗弘 ⑩

議事録作成人：事務局 中村早苗